

人と環境の三木北高新聞



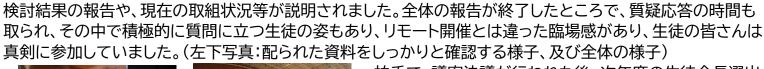
1学期中間考査終了、次は青志祭

新年度が始まって、約2か月経過しました。新型コロナウイルス感染症が5月8日に5類感染症に位置づけられました。これまでの3年間、学校現場では様々な対策が取られ、制限も多かったのですが、かつての学校の姿を徐々に取り戻しつつあります。中間考査も終了し、生徒のみなさんは次の大きな学校行事、青志祭に向けて準備を進めているところです。また、部活動も新入部員を迎え、公式試合等が次々と行われています。さらに生徒総会も開かれました。青志祭後、現行の生徒会の仕事を引き継ぐべく、新生徒会長の選出選挙も実施されました。

〇生徒総会·役員選挙

連休明けの5月8日(月)7限目、体育館で開催されました。全校生が一同に会して行うのは、実に3年ぶりのこととなります。現生徒会メンバーが中心となり、連休前から準備を進めてきました。生徒総会はその名の通り、生徒が主体となって実施されます。司会進行も選出された議長らにより、粛々と進められました。各委員会からの活動報告、及び全校生徒のアンケートの結果報告がなされました。その後、各委員長から、寄せられた意見に対する









拍手で、議案決議が行われた後、次年度の生徒会長選出 選挙のための演説会となりました。

今年度は、立候補者が2名ありました。それぞれの応援演説者を含め4名が、全校生徒の前に立ち、堂々と意見を述べていました。その後、全校集会で、諸連絡があり、生徒は各ホームルームクラスへ戻り、選挙管理委員の監督のもと、

厳正に投票が行われました。投票箱は、放課後直ちに開票され、総投票数306、無効票5、19票差で2年3組の長谷帆真さんが、生徒会長に決定しました ここで、長谷さんの演説をご紹介します。



「 みなさん、こんにちは。この度生徒会長に立候補しました2年3組 長谷帆真です。僕が、生徒会長に立候補した理由は2つあります。

1つ目は、ここにいるみなさんに、人生でたった一度きりの高校生

活を最高の思い出にしてもらいたいからです。そのために僕が大事だと思うことは、学校生活でのメリハリ、 そしてみなさんの意見に耳を傾けることだと思います。学校生活には、文化祭や球技大会、その他各学年での イベントがあります。その行事、イベントで準備期間も含め、思い出に残るくらい全力で楽しむことはできていま すか?そこで全力で楽しんでもらえるようみなさんの意見を取り入れ、理想の形にしていきます。

2つ目は、やりきりたいからです。僕はこの1年間生徒会役員として、環境委員長として活躍させていただき

ました。活動の中でしんどいこともあったけれど、様々な行事を通して、あきらめずにやりきることの大切さを学びました。そしていろいろな経験ができました。2年生になり、その経験を活かして生徒会長として悔いが残らないようにやりきろうと思います。

最後になりますが、僕が生徒会長になるには、ここにいるみなさんの一票が必要です。みなさんの学校生活を支え、そして時には先頭に立つ、そんな生徒会長になります。みなさんの大切な一票をよろしくお願いします。ご清聴ありがとうございました。」

青志祭が終了するまでは、現生徒会がまだまだ頑張ってくれます。新生徒会長は現生徒会メンバーでもあります。引継ぎまで頑張ってください。

○ゴーヤの植え付け作業 1年生特色活動

毎年、事務室から職員室の窓を彩るグリーンカーテン、ゴーヤの植え付け作業が5月15日(月)放課後に行われました。特色選抜の生徒とボランティア参加の生徒が協力して、植え付けを行いました。これから、水やりも特色選抜の生徒たちが中心になっておこない、ゴーヤを育てていきます。毎年、たくさんのゴーヤが収穫され、三木北高校を訪れた方々に配付したり、生徒や職員で自由に持って帰ったりしています。夏の保護者面談の折などにも、配付しています。











○第41回青志祭

6月16日(金)の開催が決定している第41回青志祭にむけて、新たな試みが計画されています。かつては、生徒による食品模擬店や育友会主催のバザーや物品販売が行われていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により3年間途絶えていました。今年度もまだ解禁はされていません。そこで、今年はその代わりとして、育友会から全校生徒にお弁当を提供するということになりました。各学年で近隣のお弁当業者に発注をかけ、青志祭当日に配付する予定です。学年毎に違うお弁当になる可能性もあるので、生徒同士で学年を越えて話題になればと思います。また、今回から保護者等の方を含めた家族の方4名様までと、本校卒業生のみ参観可能となります。すでにプリントでご連絡していますが、お越しになる場合は、6月12日(月)までに入場予定確認票のご提出をお願いいたします。

〇育友会総会 講演会 学年懇談会

5月20日(土)、育友会総会が行われました。また今回は『自立をはぐくむ「無人島式」子育てメソッド』というタイトルで、山崎清治氏(NPO法人生涯学



習サポート兵庫理事長・無人島学校校長)の講演会が実施されました。関西弁爆笑トークと体験プログラムの達人、との評判通り会場を笑いで和ませながら、映像も交え、わかりやすい言葉でたくさんの「気づき」をお話されました。講演後の質疑応答も活発で、少々予定時間も過ぎました。その後、各学年に分かれて、1年生は400教室、2年生は社会科教室、3年生は青志館で懇談会が行われました。どの会場も和やかに懇談会が進行していました。

〇環境整備 5月25日(木)中間考査最終日に全校生徒で学校敷地内の清掃活動を行いました。